

悪性リンパ腫合併妊娠の国際的疫学調査

【代表者】大西 千恵 島根大学 臨床研究センター 助教

【研究の目的と内容】

今回の助成期間内に実施した研究内容について報告する。

【研究課題名】悪性リンパ腫合併妊娠の多施設共同後方視的観察研究

【研究の目的】

日本における妊娠中に発症した悪性リンパ腫の実態を調査し、その特徴、治療内容、母体の予後・合併症および胎児予後を検討すること。

【研究の内容】

1. 『悪性リンパ腫合併妊娠の多施設共同後方視的観察研究』のための予備調査の実施

症例数の見積もりと参加可能施設の把握のための予備調査(2020年1月実施)を行った。この予備調査は、調査対象となる患者数と各施設の研究参加の意向を調査することが目的であり、患者個別の情報の収集は行っていない。計28施設から参加の内諾を得、その旨を研究計画書に記載した。

2. 『悪性リンパ腫合併妊娠の多施設共同後方視的観察研究』の実施

2019年11月～2020年2月:研究計画書・症例報告書の推敲

2020年2月:島根大学医学部医の倫理委員会へ審査書類提出

2020年3月24日島根大学医学部医の倫理委員会にて研究実施の承認を取得

2020年3月26日各参加研究機関にて倫理審査を受ける手続きを依頼

(2020年4月以降:各参加研究機関から随時、症例報告書の収集)

(2020年10月以降:解析・結果公表予定である。)

【研究の成果(本研究によって得られた知見、成果、論文、学会発表、外部資金への応募見込み等)】

今回の研究助成期間内での研究成果の公表はない。

今後、外部資金への応募を予定している。